

平成23年度における 大田原市教育委員会の活動内容

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、教育委員会は、その権限に属する事務の管理および執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成して議会に提出するとともに公表することとされています。

そこで、市教育委員会においては、基本施策ごとに取り組んだ平成23年度の主な事務事業などについて点検・評価を実施し、報告書を作成しましたので、その概要についてお知らせします。

● 目的

市教育委員会は、毎年、主要な施策や事務事業の取り組みについて点検および評価を行い、課題や取り組みの方向性を明らかにすることにより、効率的な教育行政の一層の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することを目的とします。

● 点検・評価の方法

新大田原レインボープランの基本政策に基づき実施されている主要施策を対象として、点検・評価を行いました。

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関して学識経験を有する方からご意見をいただく評価委員会を設置しています。

鈴木 巧氏(元市職員)
人見 英一氏(元小学校長)
吉川 恵造氏(市区長会長)

● 点検・評価の構成

- ① 主な施策
新大田原レインボープランの基本政策や教育行政基本方針の重点施策、重点項目に即した施策・事業ごとに点検評価を行いました。
- ② 評価委員の意見
評価委員からいただいた主な意見を記載しています。
- ③ 今後の事業の方向性
点検・評価を踏まえ、今後の事業の方向性を示しています。

教育委員会の活動についての 点検および評価

教育委員会の活動状況

本市の教育委員会は、教育行政における重要事項や基本方針を決定し、それに基づいて教育長が具体的な事務を執行しています。

定例会の定めはありませんが、原則毎月開催しています。また、必要に応じて随時開催しています。

● 平成23年度の活動状況

- 委員会開催 17回
- ・ 付議内容 議案42件、協議14件、報告1件、選挙1件
- 学校訪問
- ・ 訪問日数3日、訪問学校数13校
- その他の活動
- ・ 議案審議などに伴う現地調査
- ・ 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会委員研修
- ・ 栃木県市町教育委員会連合会委員研修
- ・ 那須地区市町教育委員会連合会研修
- ・ 各種大会、行事への出席
- ・ 市民憲章推進大会、大田原マラソン大会、青少年健全育成事業、成人式、小中学校卒業式、小中学校将棋大会 など

● 今後の方向

- ・ 教育委員会は毎月開催を原則としているので、今後も、毎月開催するとともに、必要に応じて随時委員会を開催します。
- ・ 地域と一体となり、大田原市教育行政基本方針の具現化に向け取り組んでいきます。
- ・ 学校訪問、学校施設等の視察など、教育現場の現状把握に努め、教育行政の改善、充実を図り、これまでに以上に地域の実情に合った独自の取り組みにより、より一層の教育の質の向上に取り組みていきます。



教育に関する事務の執行状況 の点検および評価

1 生涯学習の充実

● 目標

市民がライフステージに応じた、必要なことから自らの意思で学び、自己実現できるよう、学習の場や交流の場を提供するとともに、生涯学習推進のコミュニケーション活動や住民主体の地域づくりを通して自治意識を高め、「ひとが輝き、まちが輝く、人間性豊かな」生涯学習のまちづくりを推進します。

● 主な施策

- ・ 自修館管理運営事業
- ・ 市民憲章推進事業
- ・ 地区文化祭事業
- ・ ふれあいの丘管理運営事業
- ・ 図書館管理運営
- 評価委員の意見
- ・ 自修館管理運営事業は、中学生・高校生が集中して勉強できる最適な学習施設であるので、継続実施するとともに、特に高校生へのPRに努められたい。
- ・ また、今後、図書館の移転に伴い、市街地再開発ビル内の大会議室や現在の図書館の施設を学習施設として活用できる場合は、席数の少ない自修館は、閉鎖も視野に入れ検討されたい。
- ・ 市民憲章推進事業は、まちづくりの基盤となるものであり、市民憲



章の理解と啓発を図る上で大変意義のあるものと思われるので、事業内容を再度検討し、更なる充実を図りたい。

・地区文化祭事業は、市民の学習の発表の機会として、また、交流の場として、各地区公民館で実施されており、地域コミュニティや地域文化の創出に大きな役割を果たしていると思われるので評価できるとも、今後、より一層の充実を図るについても検討されたい。

・ふれあいの丘管理運営事業は、ふれあい学習振興財団の解散に伴い、新たに指定管理者を募集することとなるが、経費等について十分見直しを図り、適正に対応されたい。また、ふれあいの丘を利用している小中学生宿泊学習については、学校の意見等を聴取し、今後見直しを図りたい。

・図書館管理運営は、市街地再開発ビルへの移転に際し、市民のニーズや社会情勢の変化に対応した施設になるよう努めるとともに、移転後の旧図書館の活用を十分検討されたい。

● **今後の事業の方向性**

・自修館については、図書館の市街地再開発ビル内への移転に合わせ、現在の図書館の活用も含め、総合的に検討していくが、それまでの間は、高校生へのPRに努め、利用の拡充を図っていく。

・地区文化祭事業については、今後中央公民館を主体とした市全体での文化祭の実施についても検討するよう努める。

2 学校教育の充実

● **目 標**

幼児教育は、人間形成の基礎を培う教育として重要であり、幼稚園保育園および小学校の連携を密にし、その充実を図ります。

学校教育は、豊かな心、創造力、心身ともに健康で自ら学ぶ意欲と社会変化に対応できるたくましい「生きる力」と国際的感覚を身に付けた児童生徒を育成するため、学校施設の整備充実を努めるとともに、少子化に対応した学校統合と創意工夫を凝らした特色ある教育を推進します。

● **主な施策**

- ・ 獣医師との連携を図った体験活動推進事業
 - ・ 特別非常勤講師配置事業
 - ・ 奨学金貸与事業
 - ・ 学校施設耐震化事業
 - ・ 学校給食調理業務民間委託
 - ・ 黒羽統合中学校建設事業
 - ・ 学校給食サービス等事業費補助金
- **評価委員の意見**
- ・ 獣医師との連携を図った体験活動推進事業は、獣医師の指導・支援を通して、小動物を正しく飼育し、小動物と触れ合っており、児童の動物愛護の心や生命尊重の心を醸



成する上で大変意義のある事業なので、今後も継続実施されたい。

・ 特別非常勤講師配置事業は、外部人材を学校教育活動の中で活用し、開かれた学校づくりや学校教育の活性化につながるなど、児童生徒の学習活動や学校経営にとっても意義のある事業なので評価できる。今後も地域人材の積極的活用について努められたい。

・ 奨学金貸与事業は、本市独自の意義ある学資貸与事業であり、今後も継続実施されたい。

・ 学校施設耐震化事業は、児童生徒の安全確保のため計画的に実施されているので評価できる。

・ 学校給食調理業務民間委託は、給食調理員の定数管理の適正化および経費削減を図る上から、今後も計画的に進められたい。

・ 黒羽統合中学校建設事業は、建設された温水プールの効率的な活用のため、市民へのPRなど工夫されたい。

・ 学校給食サービス等事業費補助金は、保護者の経済的負担を軽減し、児童生徒の教育費の充実を図るため、10月から給食費の無料化が検討されているが、適切に実施されたい。

● **今後の事業の方向性**

・ 特別非常勤講師配置事業については、事業の充実と地域人材の積極的活用を図っていく。

・ 奨学金貸与事業については、今後

も継続するとともに償還の履行を確保するよう努める。

・ 学校給食調理業務民間委託については、大田原市定員適正化計画に基づき、計画的に進めていく。

3 青少年の健全育成

● **目 標**

心身ともに健康でたくましく、社会的に自立した青少年を育成するため、親子の絆づくりや青少年の社会参加を促すとともに、総合的な相談および指導体制の充実を図ります。

また、青少年の健全育成を地域全体で支えるため、家庭、学校、地域の連携を図ります。

● **主な施策**

- ・ 地域ぐるみによる青少年健全育成事業
- ・ 放課後子ども教室

● **評価委員の意見**

・ 地域ぐるみによる青少年育成事業は、次代を担う青少年にとって極めて重要な事業であるが、単なる講演会や研修会にとどまらず、地域ぐるみで取り組めるような実践的な事業の展開を図りたい。

・ 放課後子ども教室は、子どもの安心、安全を確保する場として、設置意義が大きいものと評価できる。また、その事業内容、諸条件から、子ども幸福課が所管する事業と考えられるので、早急に検討されたい。



● 今後の事業の方向性

地域ぐるみによる青少年健全育成事業については、その事業内容を見直し、選別して、各学校および各地区公民館などと、これまで以上に連携し、事業展開を図っていく。

放課後子ども教室については、子ども幸福課と協議し、その所管、あり方について早急に検討する。

4 文化・芸術の振興



● 目標

市民の自主的な文化芸術活動を支援し、芸術鑑賞の機会提供や本市を特色付ける文化芸術事業の充実を図るとともに、活動の拠点施設などの整備充実に向け、心の豊かさや生活の潤いが実感できるまちづくりを推進します。また、ふるさとを誇りに思う心を育むため、地域文化遺産を後世に遺し、伝統工芸技術などを継承します。

● 主な施策

- ・移動音楽鑑賞教室実施事業
- ・歴史民俗資料館運営

● 評価委員の意見

移動音楽鑑賞教室実施事業は、優れた芸術に触れることにより豊かな心が醸成されるので、今後も継続実施されたい。

併せて、芸術鑑賞助成事業の有効活用に努められたい。

歴史民俗資料館運営は、学芸員が配置されたことは評価できる。県から移譲されたなす風土記の丘

湯津上資料館との連携を一層図り、充実した運営に努められたい。

● 今後の事業の方向性

移動音楽鑑賞教室実施事業については、複数校での合同開催などを検討し、ひとりでも多くの児童生徒が体験できるように充実させていく。

歴史民俗資料館運営については、なす風土記の丘湯津上資料館との相乗効果を図り、学芸員の専門的知識を活用し、観光施設としても活用できるよう充実させていく。

5 スポーツレクリエーションの振興



● 目標

市民の生涯にわたる健康と体力向上を図るため、市民1人1人スポーツを目標に、スポーツレクリエーション活動の充実、スポーツ施設の整備拡充に努めるとともに、多様なニーズに対応できる指導体制の強化、総合型地域スポーツクラブの育成等を図るなどスポーツ環境の整備を推進します。

● 主な施策

- ・大田原マラソン大会
- ・美原公園管理事業
- ・学校開放施設整備事業
- ・屋内温水プール管理
- ・芭蕉の里くろばねマラソン大会

● 評価委員の意見

大田原マラソン大会は、関心が高まり、年々参加者が増加していることは評価できるので、今後も継続実施されたい。

あわせて、仮設トイレの増設と1キロメートル毎の距離表示について前向きに検討されたい。

美原公園管理事業は、市民の生涯スポーツの普及・振興を図るために、今後もよりよいスポーツ環境の整備・管理に努められたい。

懸案事項であった本球場周辺の駐車場確保についても、新設・整備が進められており、利便性の向上が期待できる。

学校開放施設整備事業は、開かれた学校づくりを推進する上からも、今後も積極的に進められたい。

屋外トイレの水洗化については、計画的に進められており評価できる。屋内温水プール管理は、温水プールの利用者が年々増加し、市民の健康保持、増進に大きな役割を果たしていると考えられるので、今後も計画的に修繕等を実施し、快適な施設環境の保全に努められたい。

芭蕉の里くろばねマラソン大会は、市民が気軽に参加できるマラソン大会として、市内外のPRに努め、参加者の更なる増加を図られたい。

● 今後の事業の方向性

大田原マラソン大会については、参加者から要望の多い仮設トイレ、距離表示に関して検討していく。

学校開放施設整備事業については、今後、屋外トイレの男女分離化について検討していく。

芭蕉の里くろばねマラソン大会については、関係団体で組織する実

行委員会が運営しており、クラス分けや地域の特色をPRするなど工夫されているが、更に市内外へのPRを進める。

6 国際交流・国内交流の推進



● 目標

国際化時代にふさわしい「ものの方・考え方」を培い、チャレンジ精神を養うため、国際姉妹都市などとの友好交流を推進します。また、市民と在住外国人との相互理解を図り、共に安心して居住できる環境の構築に努めます。

国内の友好都市とは、教育・文化・産業等の交流事業や災害時の相互支援協定等を契機とした交流を通して友好を深めます。

● 主な施策

- ・青少年交流事業

● 評価委員の意見

青少年交流事業は、さまざまな体験活動を通して見聞を広げることにより、次代を担う青少年の育成に大変意義ある事業であるため、継続実施されたい。

高校生交流事業は、開始から20年以上が経過し、所期の目的を達成したと思われ、また、近年は、応募やホストファミリーの受入状況などの課題も多いので、今後は、相手国との連絡を密にしながら、廃止の方向で検討されたい。

● 今後の事業の方向性

青少年交流事業については、参加

【川西小学校】



応募者
大田原市黒羽向町
根橋 尚子 様

川西地区の応募作品数は28点、黒羽地区の応募作品数は37点ありました。ご応募いただいた作品の中から、川西地区小学校再編整備推進委員会および黒羽地区小学校再編整備推進委員会において検討した結果、それぞれの地区で次のとおり最優秀作品が選出されました。

川西小学校、黒羽小学校の校章が決まりました

平成25年4月に開校する川西地区、黒羽地区の統合小学校の校章の募集を8月31日に締め切り、集計の結果、川西地区の応募作品数は28点、黒羽地区の応募作品数は37点ありました。ご応募いただいた作品の中から、川西地区小学校再編整備推進委員会および黒羽地区小学校再編整備推進委員会において検討した結果、それぞれの地区で次のとおり最優秀作品が選出されました。

する児童生徒のコミュニケーション能力、リーダーシップの発揮など、行動力の育成に寄与しているので、引き続き推進していくが、所期の目的を達成したと考えられる高校生交流事業については見直しを検討する。

市教育委員会は、今回の点検および評価を基にして、本年度以降の事務事業執行の改善を図り、地域と教育委員会が一体となった望ましい教育環境づくりに努めてまいります。

■問い合わせ
教育総務課総務係
TEL(98)71111

○デザインの説明

3校の校章から各々の特長を取り入れ、子どもたちが一つの輪をつくる事ができるようにイメージして作成しました。

真中の三角が3校を表し、融合と成長を表現しています。

【黒羽小学校】



応募者
大田原市黒羽向町
樋山 智大 様

○デザインの説明
黒羽小の校章に片田小の亀甲を入れました。

これらの作品を基本として、一部手直しを加え正式な校章とします。応募いただきました皆さまには、厚くお礼申し上げます。

■問い合わせ
教育総務課学校再編整備担当
TEL(98)71111

外国語指導助手(ALT)募集

●募集人数 若干名
●任期 1年(平成25年4月1日〜平成26年3月31日)

●申込方法
書類の配布
学校教育課(湯津上庁舎)で配布
または市ホームページからをダウンロードしてください。

成人式のお知らせ



●該当者
平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方

●式典への参加
11月1日現在市内に住所のある方は、12月上旬に案内状を郵送します。市内に住所のない方で、参加を希望される場合には、12月7日(金)までに該当する地区の申し込み先に電話でお申し込みください。

●参加する場合の開催地区は、下記の出身中学校ごとにあります。変更希望のある方は、それぞれの担当地区公民館などに電話でご連絡ください。

●書類の提出
学校教育課まで持参、または郵送でも受け付けます。

●申込受付期間
11月1日(木)〜26日(月)
※土・日・祝日を除く午前8時30分〜午後5時15分

●選考方法
書類選考し、面接により採用します。※応募資格や勤務内容については市のホームページをご覧ください。

●申し込み・問い合わせ
学校教育課学校教育係
〒324-0492
大田原市湯津上5-1081
TEL(98)71113

【平成24年度大田原市成人式典】

開催地区	対象者 (出身中学校)	日 時	受付時間	会 場
大田原地区	大田原中・若草中 親園中・金田北中 金田南中・野崎中 佐久山中	平成25年1月13日(日) 午前10時40分開式	午前9時30分 ～10時	那須野が原 ハーモニーホール
湯津上地区	湯津上中	平成25年1月3日(木) 午前9時開式	午前8時30分 ～8時50分	湯津上庁舎 103・104会議室
黒羽地区	川西中・黒羽中 須賀川中・両郷中	平成25年1月13日(日) 午前9時20分開式	午前8時30分 ～9時10分	大田原市 ピアートホール

■申し込み・問い合わせ

〈大田原地区〉中央公民館公民館係
TEL(98)7080
〈湯津上地区〉湯津上地区公民館
TEL(98)3425
〈黒羽地区〉黒羽・川西地区公民館
TEL(54)0184